

基礎看護学【基礎看護学概論】

担当教員	成田 富貴子	所 属	専任教員
対象学年/開講時期	第1学年/前期	単位数(時間数)	1単位(30時間)
履修の目的	看護の対象を理解し、看護の機能及び、保健医療福祉における看護の役割を学ぶ。 あわせて看護理論、看護倫理について学ぶ。		
授業の形式	主として講義形式で行い、必要に応じて課題学習やグループワークを行う。		
成績評価の基準等	出席・課題提出状況・テスト(2回)を総合的に評価する。		

【教科書・参考図書】

番号	書 名	発行所
①	系統看護学講座専門分野Ⅰ 基礎看護学1	医学書院
②	新版 看護者の基本的責務 定義・概念・基本法・倫理	日本看護協会出版会
③	看護覚え書ー看護であること、看護でないことー	現代社
④	看護の基本となるもの	日本看護協会出版会
⑤	看護理論	南江堂

【授業計画】

授業回数	履修主題	履修内容	教科書	担当教員
第1回	看護とは	看護の語源・原点 ヨーロッパにおける看護の歴史 看護学のはじまり 日本における看護の歴史	①	成 田
第2回 ～ 第4回	看護の対象の理解	人間とはどのような存在か 人間の環境 人間の「こころ」「からだ」「発達」「暮らし」	①	成 田
第5回 第6回	健康の概念	健康とは何か 健康のモデル	①	成 田
第7回 ～ 第9回	看護の概念	ナイチンゲールの理論 主な看護理論(ヘンダーソン、ロイ、オレム、 ウィーデンバック、トラベルビー、ペプロウ他)	①③ ④⑤	成 田
第10回	看護の役割と機能	看護職の機能と役割 看護職の役割・機能の拡大 保健医療チームと看護職	①	成 田
第11回	看護職の法と制度	保健師助産師看護師法 看護教育制度	①②	成 田
第12回 ～ 第15回	看護職と倫理	倫理とは 医療専門職の倫理規定、看護職の倫理綱領 看護倫理 患者の権利と責務	①②	成 田
中 間 試 験 ・ 修 了 試 験				

*この科目は、実務経験のある教員による科目です。